

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・手洗い・うがいの大切さを知り、健康に過ごす
- ・運動会に向けて、楽しんで練習に取り組む

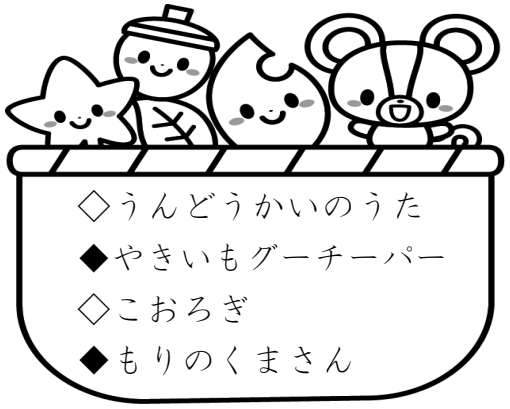


- ・足し算…6の段
- ・掛け算…6の段
- ・絵画カード…「目を閉じて」など
- ・声に出して読みたい日本語
- ・歴史カード…「西郷 隆盛」ほか
- ・国旗カード…ヨーロッパ、ロシア
- ・地理カード…中国地方
- …「蜘蛛の糸」「数えうた」



～今月の園内学習～

♪今月の歌♪



- ◇うんどうかいのうた
- ◆やきいもグーチーパー
- ◇こおろぎ
- ◆もりのくまさん

～行事予定～

- ・書道教室…5日・12日・19日・26日
- ・英語教室…17日
- ・避難訓練…27日
- ・身体測定…17日[以上児]
18日[未満児]
- ・リミック…2日[0・1歳児/2歳児]
10日[3歳児/4・5歳児]
- ・体操教室…6日[2歳児/4・5歳児]
11日[0・1歳児/3歳児]
- ・お誕生日会…30日
- ・運動会…28日
- ※運動会当日は、体操服を着てきてください。

＜運動会のお知らせ＞

掲題につきまして、下記の通り開催させていただきますのでよろしくお願い致します。

- 記
- (1)日時：10月28日(出)
 - 〈乳児の部〉 午前9時40分～
 - 〈幼児の部〉 午前10時55分～
 - (2)場所：安佐南区スポーツセンター
 - (3)その他お願い
 - ①感染症対策から保護者観覧は2階席となりますのでご理解とご協力をお願いします。
 - ②当日、健康チェック表にて各自の健康状況の申告をお願いします。
 - ③なお、②に関連し、体温が37.5℃以上の場合は、当日の観覧は差し控えていただきますようお願いいたします。
- 以上

0～1歳児だより



朝晩の冷え込みから初冬の顔が見え隠れする今日この頃。日中は汗ばむような対照的な陽気なので、こどもたちは外遊びを満喫しています。このところ誘導ロープでの移動も大分板につき堂々とした歩行が頼もしく感じます。運動会に向け、お遊戯やサーキット運動にも精を出しています。最近、こども同士で玩具の貸し借りの際に「どうぞ」や「ありがとう」と簡単な言葉のキャッチボールが見られるようになり微笑ましく感じています。これからの成長に目が離せない状況ですのでよく見守っていくようにしたいと思います。感染症流行の時季でもあり、引き続きこまめな換気と手洗いをを行い、こどもたちの体調管理に留意していきます。

2～3歳児だより



日の入りの早さと冷え込みから深まる秋を実感できますね。こどもたちも戸外で木々の葉の彩りや冬支度をやる糞虫などを目にする事で季節の移ろいを感じているようです。今月はいよいよ運動会、ということでかけっこにお遊戯にと練習にも熱が入ってきました。どうぞ当日をお楽しみに！室内の制作活動では、他の子との共同作業を大切にしながら進める様子が窺えます。先月末、みんなが楽しみにしていた”芋掘り遠足”が前日の天気予報を覆す晴天に恵まれ、実施できました。お芋は大小様々でしたが、春先から関わってきただけに思い入れも格別だったので大満足。おまけに、青空の下で大好きなおじいちゃんたちと一緒に美味しい給食弁当を食べたのはいい思い出になったようです。ですから、お芋掘りがテーマのカレンダーづくりは、その鮮明なイメージを基に湧き出てくる創作意欲が増して、傑作の数々を仕上げていました。これから寒さも増し、インフルエンザ等の感染症が流行しやすい時季になりますのでこれまで以上に”手洗”に”うがい”をし、定期的な換気と”3密”を避け、これからの冬を元気に過ごしていきたいと思っておりますのでよろしくお祈りいたします。

4～5歳児だより



朝晩の冷え込みを侮ると大変なことになるような今日この頃。と言いながら、日中との寒暖差から体調管理には気を使わないといけません。こどもたちには薄着生活の中、羽織るもので体温調節ができるようにお願いします。先月の”芋掘り遠足”では、年中&年長児なしでは語れないくらいに、他の月齢の面倒を見てくれました。お芋の収穫からクッキングで”匂”を味わうことも出来、秋本番を満喫しました。また、農場の世話人のおじいちゃんのお弁当タイムも忘れがたい楽しいひとときとなっていました。園の年長児として引き続き、お昼寝時の面倒見等も頑張ってくれているのも素晴らしい限り。年長児は就学期に向け、お昼寝タイムを献上し、読み書きの練習タイムに当て、生活リズムを整えつつあります。また、こどもたちの楽しみのハロウィーンも衣装やお菓子収納鞆などの準備万端に臨み、近隣の方々との触れ合いを楽しみひとときを過ごしました。これから季節の変わり目を意識した生活態度を維持し、元気に過ごしていきたいと思っております。



給食だより

～「勤労感謝の日」って？～



季節は冬へと一歩、一歩移ろい、街並みが日々セピア色に染まっていく感じがします。先月末のハロウィーンが本来、秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な行事だったのですが、日本ではそれに相当するのはいつでしょうか？その答えは、天皇陛下が稲の収穫を祝い、翌年の豊穡を祈願する(毎年11月23日の)新嘗祭(にいなめさい)、別称 勤労感謝の日がそれに該当するのではないかと考えられます。この日は本来、農業で収穫された穀物を神様にお見せすることを目的とし、毎年の収穫物に対して感謝する気持ちは失って欲しくない、という気持ちが込められています。翻って、園でも春先から取組んだトマトのお世話から収穫に加え、お芋の収穫の機会があり、こどもたちにもこの種のが少しは理解できたのではないかと思います。これは野菜に限らず、肉や魚といった食べものの全般に対して収穫(ないしは捕獲)の喜びや働くことへの感謝、天地の全てのものに対する感謝の心を育むきっかけに繋がっていくことが求められており、これからも園では様々な食育の場を通じて啓蒙していきたいと思っております。